

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	資格対策講座 4	
<b>科目基礎情報</b>					
開設学科	電子・電気科	コース名	電気工学コース	開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	2単位			授業形態	講義
教科書/教材	消防設備士 4 類 [甲種・乙種] 教科書 + 実践問題/インプレス				
<b>担当教員情報</b>					
担当教員	山口 幸男	実務経験の有無・職種	有・消防設備士として自火報に関与		
学習目的					
消防設備の内、主として自動火災報知設備について学習し、保守管理ができるレベルを目指します。					
<b>到達目標</b>					
この科目では、消防設備士乙種 4 類（自動火災報知設備の整備が可能な資格）に合格できる実力の取得を目指します。さらに上級の、甲種 4 類（工事及び点検が可能な資格）にも合格可能な実力の取得を目指します。					
<b>教育方法等</b>					
授業概要	テキストに沿って学習を進める予定です。				
注意点	反復学習が必要です。復習の習慣を心がけてください。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	レポート	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
<b>授業計画（1回～8回）</b>					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	消防関係法令	消防関係法令について、概要を理解します			
2回	電気に関する基礎知識	計測等に必要な基本的な電気知識について、再確認します			
3回	自動火災報知設備の構造と機能	自動火災報知設備の構造と機能について、一通り学びます			
4回	自動火災報知設備の工事・整備	自動火災報知設備の工事や整備についての基準について理解します			
5回	自動火災報知設備の点検	自動火災報知設備の点検方法について理解します			
6回	鑑別等問題	感知器や工具について鑑別できるようにします			
7回	製図問題	図記号を理解し、書物を見ながら設計製図できるようにします			
8回	模擬テスト、まとめ	模擬テスト及び全体のまとめ			